京城日日新聞

本社電話番號變更
三三一九 編輯用
三三一八 營業用
夜間御用の方は凡て編輯用へ

社説

天長節と鮮人

當局者は鮮人の非國民的行爲に對し如何なる處置を取らんとするか

我天長の祝日は愈明後三十一日に迫れり、吾人は此天長節を二日の後に控えて謹しむべき此一文を草せざるを得ざるを遺憾とす。我天長節の祝日に對しては我内地人は官民共に之を盛に奉祝して我大君の萬歳を祈らんと其準備に餘念無し、然るに鮮人は未だ何等天長節に對する奉祝の準備行爲無きのみならず、鮮人は來る天長節に對して如何の行爲に出づるかが疑問なり、昨年春の獨立騷擾以來鮮人は帝國の祝日に對して一切國旗を掲揚することを肯ぜざることになり、内地人は各戸に國旗を掲げて祝意を表せるに鮮人は之を掲揚せず、如何にも國家の威信上面白からざる現象を呈せり、昨年は時の府尹故金谷氏は天長節の數日前に各町鮮人總代を府廳に集めて國旗掲揚の事を相談的に懇談せり、余も其席に列して一場の說話を試みたることあり、是と同時に警察側も之と打合せて當日國旗を掲揚せざる者に對しては、相當の警察處罰令に處すと云ふことにせる結果、天長節丈には内地人と同じく鮮人の各戸とも國旗を見るを得たり、而も鮮人の各學校に於ては官公私立を問はず君ケ代を奉唱するを肯ぜざりし所ありたり、某女學校に於ては天長の祝意を表さんが爲め其の校教人の菓子を生徒に與へしに彼等は之を校門外の溝の中に投棄じて快哉を叫んだと云ふ言語道斷の行爲ありたり、現に鮮人か一般人と各學校生徒を問はず、天長の佳節に對して祝意を表するを肯ぜざるは昨年の當日に演ぜられたる悲しむべき現象なりしなり、於此明後日に迫れる本年の天長節に對しても吾人は甚だ懸念無きを得ざるなり

余の聞く所に依れば本年の天長節にも鮮人は國旗を掲揚せざる申合せを爲し居ると云ふ噂あり、又鮮人生徒は當日は登校せざる申合せを爲し又登校するも君ケ代を奉唱せざる申合せを爲し居ると云ふ噂を耳にせり若し不幸にして斯の如き噂が事實となりて現はるゝ場合は我總督府初め道廳及び府廳の當局者は如何なる處置を取らんとするか吾人の聞かんとする所は即ち此に在り、府尹は之に對して前以て町總代の鮮人に戒告する所ありしか、又各學校に於ては萬一の不敬事件に處する態度を決定し在りや、吾人の聞かんとする所は此に在り、鮮人が國旗を掲揚せずとするも、鮮人生徒が君ケ代を奉唱せずとするも現實の生活と現實の安寧とには別に直接の交渉無きを以て之を視て觀ざる風を裝ひ、一時を糊塗して過せば其迄の事なるも斯の如きは**國家の威信と總督府の威信を無視するものにして、亦我皇室に對して不敬の甚しきものなり**

吾人は當局者に勸告す、若し斯の如き不詳事を現出したる場合は**國旗掲揚を肯ぜざる者に對しては斷乎として警察處罰令に處すべし學校にて不敬の行爲ありたる者に對しては斷乎として退校處分に付すべし、若し全市の鮮人が悉く國旗の掲揚を肯ぜざる場合は全市の鮮人に對して全部警察處罰令に處すべく、若し牢獄不足ならば一千二千と別々に順次處罰を加へて可なり、又學校生徒全部不敬の行爲ありたる場合は全部退校處分を斷行すべし、**姑息なる態度を取り一時を糊塗せんか、何時迄經つても朝鮮に於ける帝國の威信の輝く日無し、又學校生徒に何時迄も不敬なる行爲を爲さしめて放任せんか教育の根本精神は何時迄經つても行はるゝ機無し當局者は兎角因循姑息一時を糊塗するの弊に陷り易きものなり斯の如きは苟も責任を知る當局者の忍ぶ能はざる所と信ず、天長節を前に控えて敢て警告す。

入韓記(三)

長風山人

▲我等は日鮮兩民族の結合を計るため、反動派に同情したりされば官僚の一人より我等を笑つて曰く彼は朝鮮通なれども惜むらくは其思想頑舊なりと、余は日鮮兩族結合のためには頑冥派として取扱はれたる乎

▲朝鮮民族を理解することは容易ならず、朝鮮民族の運動を了解することは現代政治の重要事件なり、只從つて吾人の運動も重要なり、之を官憲の行政によりてのみこれを解決せんと思ふは大なる誤なるべし

日英同盟論(二)

法學博士 江木翼

整理時代に入れる雜誌界

▲昨年の好景氣はひとり財界のみを有頂天にしたばかりではなく、各種の方面にその繁榮さを及ぼした。就中各種の企業界を活氣立たせたことは言ふ迄もない

▲比較的ソンナ方面とは關係の薄いやうに見られた讀書界も實際の内情に立入つて調べて見ると多かれ少かれ多少の影響を受けて居る

▲殊に昨年の好景氣の時代には營利本位の雜誌といふよりも、同人雜誌の形式を取つた道樂半分の文藝雜誌が出現した。けれども夫等の雜誌は一般讀者を相手にするものではなく、文壇に於ける新進の卒兒や、成金華族の道樂息子達の小さい虚榮心から出發したものらしい

伊達藝妓物語(七)

隨筆錄

じろう生

祝革新

明治町フランス教會前
吉田洋服店

京城黃金町一ノ百一九
時計材料商 山岡龜太郎

勸業債券 商品月賦販賣
報國公債株式會社朝鮮支部
京城若草町百六番地
朝鮮支部長 西村元

京城公平洞八七
(城) 合名會社開城社 京城出張所
電話四二〇〇五番

朝鮮精米株式會社
天日常次郎

各博覽會共進會ニ於テ金銀牌賞狀受領
桐下駄製造並齒板履物卸商
京城本町三丁目
奥屋合資商會
電話五六四番 振替京城四七九一番

京城水下洞四三
博進堂印刷所

京城明治町二丁目六九
寫眞材料商 島田誠昌堂

京城旭町一丁目
一六軒
電話二二八七番

京城黃金町二
東京建物株式會社京城支店

京城本町一丁目
文房具紙 帳簿測量 機械運動具
篠崎商店
篠崎半助

京城南大門通五丁目
貿易商 三好和商店

京城南大門五丁目四番地
朝鮮土地經營株式會社
電話一二九番

京城現物市場株式會社

京城府黃金町三丁目
辯護士 本木房吉

京城旭町一丁目
千代本
電話二四一三五番 二七七九番

一、株式會社朝鮮實業銀行株式第壹回拂込金領收證紛失公告
一、株數五拾株 拂込金額金六百貳拾五圓也 領收證壹通
一、取扱銀行 株式會社京城銀行 名義人末森富良
右紛失ノ旨屆出有之候ニ付自今壹ケ月以内ニ故障ノ申立ツル者ナキ時ハ該領收證ハ無効トス、定款第十四條ニ依リ此段公告候也
大正九年十月廿九日
株式會社 朝鮮實業銀行

朝鮮郵船
元山出帆
釜山出帆
木浦出帆
仁川出帆
朝鮮郵船株式會社
京城取扱店 龍山出張所

古本高價買入
本町二丁目 群書堂

永樂醫院

支局開設
大連市山縣通三十二番地
大連支局
支局長 高塚宗四郎
主任 野尻要次郎
右支局開設致候に付謹告候也
京城日日新聞社

支局開設
大邱府
南鮮支社
支局長 渡邊平藏
右支局開設致候に付謹告仕候
京城日日新聞社

內外電報

希臘皇帝崩御

希臘皇帝遂に崩御あらせられポール親王後嗣たることを宣言せり（巴里來電）

炭坑罷業の前途

炭坑夫罷業形勢は、今尚ほ至らず又新に炭坑夫側と政府側との妥協成立せむとする爲め、復業を見るに至る迄には更に炭坑夫の投票を必要とすべし又政府が非常事件法案の速時通過を期するの意嚮なきは形勢有望となれる證據なりとも解せらる議し該法案は必然議會に於て激烈なる討議を見るべく故に本問題の解決を見るには一大紛糾を來す恐れあるを以てなり（東京來電）

直接交渉再開か

首相ロイドヂョージ氏を始め內閣員は二十五日三時間に亘り同盟罷業代表者と會商せるが交渉は尚ほ繼續すべく其の結果炭坑夫側と直接交渉再開さるべき見込なり首相は政府が以て滿足なりとする若干の新案を提出したり右提案中には出炭額增加するに至らば一定の給料を上げを許すべしとの條項なり（倫敦來電）

政府側の讓步乎

一方非常事變應急策講究

坑夫側代表者四名は二十四日朝首相官邸にて首相並に閣僚と非公式に會見したるが廿五日も會見すべく決定せり其內容は採炭量の如何に拘らず賃金は之を增加すと云ふ即ち政府側の讓步なるのもの如し斯くの如く政府は妥協せんと努むる外事變に處する應急策として非常事變法案を下院に提出せり（倫敦來電）

新提案頗る有望

政府側の新提案は石炭價格を基礎とせるものにて將來石炭價格は賃銀を含む生產費を標準として決定せむとするにありて此提案は罷業解決に有望なりと（倫敦來電）

伊太利赤化熾烈

シラン來電伊太利各新聞紙は國內過激派跳梁を論じ軍事執政官としてダンヌチオ氏適任者なりと稱し露國革命と伊太利の連鎖に就き警語紛々たり（倫敦來電）

過激派陰謀の端緒

葡西兩國に現はる

葡萄牙の鐵道同盟罷業は過激派が西班牙及葡萄牙にて政權を奪取せんとする陰謀の端緒なりといふ右に就き事實を實證するに動かすべからざる證據物件を兩國官憲の手に押收せりと傳へらる（馬德里來電）

聯盟第十條効力

國際聯盟理事會長ブオンブルジョア氏の談に曰く聯盟總會の第十條は歐羅巴諸國に於ては條約の勢力に甚大なる關係ある緊要事項なりとせられ居れりと（ブラツセル來電）

北樺太占領不問

伊太利ミランに於ける國際聯盟總會小委員會議場中露國協會代表者は日本の北樺太占領は不都合なりとて撤兵を要求せんとせり抑つて總會は局部的事端に關れ世界平和の根本に關する問題のみの討議に限る趣旨を以て委員會の成立を決したり斯くて露國委員の提議は前記の理由を以て委員會に採擇するに至らざりしが露國人側は更に總會に於て一般的形勢を見て提議せり即ち露國委員は一主權の下に在る領土を他國が占領するは穩當ならずとして其の北樺太占領を資料として討議に附せんとしたるも各國委員は採決せざりき（東京來電）

露亞國交斷絕乎

勞農政府はアルメニヤ政府に最後通牒を發し鐵道を勞農軍の輸送に供すべしアルメニアは聯合國との外交關係を絕ち土耳其との領土爭議を勞農政府の仲裁々判に附すべきことを要求せるもアルメニアは之を拒絕せり（倫敦來電）

ダ氏陰謀を否認す

ダヌンチオ氏がフユーメにて伊太利政府を顚覆せんとする陰謀を企てたりとの風說は虛報なりとダ氏は否認したり（羅馬來電）

露對波條約批准

莫斯科來電全露勞兵會中央執行委員會は對波蘭媾和條約を批准せり（倫敦來電）

飢饉借款行惱む

支那政府より交渉せる飢饉救濟借款に對して北京四國銀行團より條件の協議を經らし居れるに支那當局は之を容れず同團は無條件にて借款せよとし最初一千二百萬元と申込みたるが更に四十萬元以上と改め更に四十萬元にても可なりとせしが各國公使も銀行團も支那側の態度不眞面目なりと謂ひ其誠意なき點より列國公使も銀行團も結局此借款は不成立に終るべしと（北京來電）

庫倫救援應急策

庫倫の形勢危機を告げつゝあるを以て廿七日の閣議に於て齊々哈爾都統に命じて之が救援の爲め步兵二個大隊を派遣せしめ一方蒙古鎭撫使陳毅に命じて速かに出兵庫倫に到り一切の應急策を講ぜしむることに決せりと（北京來電）

廢督問題の暗流

三省巡閲使曹錕氏は徐總統に對し各省の廢督運動は無政府黨の運動にて甚だ危險なれば嚴重に取締られんことを請ふ旨電請せるも靳總理は廢督運動は穩健分子なれば取締不可なりと電答せり之れ靳總理の曹錕氏を嫌惡し民心を失はしめん魂膽なりと稱せらる（上海來電）

山東問題提出見合

駐英支那公使顧維鈞氏（米國に在り）は米國の國際聯盟に對する態度決せざるため山東問題は到底解決せずと北京に打電し其提案を一時見合すべく勸めかし居れり（上海來電）

上海を赤化せんとす

上海に於ける露國過激派首領ポタポフ氏は李純氏の死後江蘇省の不安に乘じて大運動を開始し一大同盟罷業を起さしめんと計畫しつゝありとの報あり之が爲取締一層嚴重を極む（上海來電）

廣東戰禍退避運動

廣東省民は廣東市街に於ける戰禍より逃れん爲め此際二百萬圓を醵集して廣西軍を立退かしめんと運動中なるが陳炯明氏は絕對に之に反對し飽く迄武力解決を主張せり尚粵軍は二十一日廣西省全部に進入せり（上海來電）

排日外人の魂膽

福州事件に就き排日英米人は排日團體に聲援を與へ居れり彼等の攻擊の主點は今や張作霖氏攻擊に移り居れり其理由は福州事件は張氏の管下にして斯の如き事變を惹起せしは張氏の責任なり要は宜しく匪徒を一掃すると共に日本軍隊を撤退せしめ國土を保全せざるべからずと其裏面は福州事件を以て張氏の責任となし排日論を高唱せしめ張氏の努力を弱めんとする直隸派及排日外人の魂膽なりと（上海來電）

飛行機爆彈投下

廣東總攻擊開始にて

廣東軍は二十七日廣東總攻擊を行ふべしとの說あり既に二十五日廣東軍飛行機にて督軍所に爆彈を投下し其一部を破壞せり（廣東來電）

慘憺たる上海財界

財界不況による上海綿布商約五百商店の中八十一商店破產を出し其他商業の運命に迫れるもの尠からず一般の損失二千百萬兩と算せられ日英米商人の打擊甚大なるものあり（上海來電）

波蘭對露條約

波蘭各新聞紙は何等修正なくして對露豫備講和條約を批准すべく一致して熱心に唱道せり（巴里來電）

岑春煊氏辭職

岑春煊氏は二十四日軍政府總代を辭職する旨各方面に通電せり岑氏の辭職に依りて軍政府は事實上の解散となりたり岑氏逃亡說は事實無根なり（香港來電）

樞密院委員會

二十七日午後一時より永田町首相官邸に於て朝鮮官制改正案に關する委員會を開き清浦副議長以下各顧問官並に內閣側より原首相其他關係各省次官法制局長官同參事官其他關係官列席先つ原首相より提案理由を說明し次いで其他當局者より逐條說明をなし顧問官側と政府側との間に質疑應答あり午後四時散會したるが尙今一回政府側の說明を聽取する筈

間島問題質問

憲政會政務調査委員高木正年川崎克兩氏は憲政會代表として二十七日朝齋藤總督を其邸に訪ひ間島問題に關し質問應答をなし同十時辭去したり（東京來電）

帝蠶俄然氣崩

生糸は既報の如く主務省と交渉の結果百五十圓騰貴を演ずるも默認する旨の諒解を得廿七日朝前場を立會ひたるが帝蠶に對する觀察々崩れより俄然崩落を演じて當限四十圓十錢と寄付き以下安く十一限以下も崩れて十一限四十一圓を告げたれば取引所は當中限のみの諒解には過ぎざるを以て直に立會を停止せんとしたるも仲買人側に於て反對あり立會を繼續し引續き當限押目買物あり先物十二限は辛うして五十圓臺を支へ一節立會を終るや直に農商務監理の名の下に二十七日立會を延期し主務省に其の善後策の協議をなせり斯かる落に取引所の當限受渡品を帝蠶か買付けせんと五十圓騰貴を主張し務省が默認せるに出でたる爲なりて前途全く暗澹たるものあれば原富太郎氏を始め當業者は帝蠶其の他に對し善後策に就き奔走中なりと

沿線電氣現況

滿鐵電氣統一方針

滿洲に於ける電氣事業は滿鐵直營と滿鐵と日本人側及び支那人側の合辦に依りて組織されたる會社にて經營し來れり即ち滿鐵直營は大連、撫順、鞍山、奉天、安東、長春等にして滿鐵と日本人との合辦式の半數を引受け經營せるは瓦房店、大石橋、四平街、公主嶺等にして日支合辦は營口水道電氣會社、鐵嶺電燈局等あり其他自家用として湯崗子溫泉あり然るに滿鐵に於ては今回興業部の廢止されたる結果同部に屬せし電氣瓦斯が地方部電業課に合併されたるは產業政策上の見地より電氣動力統一の爲め事業を經營せんとする計畫を進めんとするにあり現に遼陽電燈の如き二百キロ發電機一臺以て需要に應じつゝありしも在住者增加し需要に應ずる能はず新たに洋灯を以て不便を忍びつゝあり當局に今回增資を決行し發電機增設の計畫ありと雖も目下の遼陽としては一時に多額の經費を出すを有する設備を購入すること能はざるを以て然る時は數年の後又亦增設せざるべからずこととなり非常なる不便と損失あるを以て斯る小都市の如きは附近の大發電力を有する所より動力を供給し以て動力統一の計畫に出でんとするものゝ如し然る時は沿線の小電燈會社は發電所を有するの必要なく只變電所のみを以て足ることゝなるべく相互便宜を得ること甚大なるべしと

上原總長辭意

後任は田中陸相乎

上原參謀總長は辭任して閑地に就かむとする意志ありしも西國の事情は是れを許さず今日に及びたるものなるが今や平和克復し西伯利問題は一段落を告げたる觀あり、愈辭意を決して正式に辭表を提出せりと確聞す然れども實現は早くも論功行賞發表後なるべく其後任としては現陸軍大臣田中義一氏の拔擢を見るべしと信ぜらる

係爭事件增加

商業取引の行違ひより示談纏らずして理非曲直の解決を法廷に爭ふの例は從來少なからざりしに時局中の好況に乘じ從來見ざる巨萬の契約行はれ近時財界の變動よりして履行不能のため民事訴訟の手續に出づる金額も從前の新記錄を作り現に近くは大倉組より川崎造船所を相手取り賣船代金五百三十餘萬圓と云ふ巨額の請求を起訴せるを最とし殆ど枚擧に遑あらざる多數なるが此等訴訟に就て詳細に調査すれば多くの場合に於ても雙方共に夫々相當の云ひ分ありて其勝敗は法律の定むる處により決するも勝者必ずしも正しからず其判決が商業道德に照し首肯し得ざる場合にも契約文又は一方の錯誤過失よりして勝訴となるの例は敢て珍らしからざるが劃するに自己の不利より打算して契約するものの多きは爭はれず依りて理否を論ぜず相手を威嚇すべく起訴し一面辯護士を介して示談を申込む手段に出づるもの少からず財界の激變以來大小無數の係爭事件は各訴訟の增加を見るに至れり

東方實業銀行

露支合辦で創立

今春哈爾賓の金融は今や其の絕頂に達し之れが救濟策に就ては同地在住の露支實業家の間に於て過般來頻りに關心考究中であつたが今回愈資金二千五百萬圓を投じて銀行創立の事に決定東方實業銀行と命名し既に創立事務所を大街に設け着々創立事務進捗中であるホルワット長官は百萬圓を出資する由であらう

莫斯科の需供

勞農政府物資供給委員會より一般市民に供給さるゝ食糧品は依然として少量にして供給量及供給方法不確實なれども一人平均分配額は

麵麭二日分 四分ノ三フント

砂糖一ケ月分 二分ノ一フント

煙草一ケ月分 二箱

の如くにして同地に於ける諸物價現狀左の如し

麵麭一フント	自四五〇至九〇〇留
砂糖同	自四五〇〇留
肉同	一五〇〇留
馬鈴薯同	自一八〇留至二六〇留
煙草同	自一八〇留至二六〇〇留
燐寸同	一五〇〇留

慶南慈惠醫院

釜山か馬山か

慶南道に新設さるべき總督府慈惠醫院は赤池警務局長の內地出張の爲め未だ何れの地共決定し居らずとの事なるが既報の如く赤池局長も今回歸任せしを以て近くこれが設置地の適否を審査し選定を見るべしと云ふ目下の處にては設置の豫定地は釜山と馬山との一ケ所が最も有力にして殊に馬山の如きは釜山に對抗的運動を試じつゝある模樣なれば釜山は樂觀を許さざるものあり加ふるに警務局の幹部等の意見は馬山說を主張し居れりと云へば或は馬山が勝ちを占むやも知れず而して此の新設の慈惠醫院は統治上或一つの深き意味も含まれ居れるが如く察せらるゝが故に結局釜山側の運動は空努に歸するならんと觀測する者あり、

府尹更迭發表

今村元山府尹の李王職事務官轉任に伴ひ左の如く二十六日を以て府尹の新任異動行はれたり

任朝鮮總督府府尹 錦織足喜代

新義州府在勤を命ず

朝鮮總督府府尹（七等） 石原留吉

元山府在勤を命ず（二十六日附）

朝郵營業不振

朝鮮郵船會社の當期業績は別項の如きが同社の當期は營業收入減少せし一方支出嵩み結局純益は僅に一萬二千餘圓に過ぎざる狀況を示し。尚ほ前期繰越金及配當平均準備金より六萬圓を繰入れ辛ふじて總會に入朱の配當を提出するに至れり分配案左の如し

當期利益金	一二、〇五九、一六
配當平均準備積立繰入	六〇、〇〇〇、〇〇
前期繰越金	五六、六〇三、〇〇
合計	一二八、七〇二、一六
內 法定準備金	六一〇、〇〇
配當金	一二〇、〇〇〇、〇〇
次期繰越	八、一四二、一六

東支連絡運賃

九月十八日烏蘇里線運賃値上改正せられたるが之に對する東支鐵道連絡運賃金留貨換算率に依りて徵收せらるゝ貨金差の如し

浦潮より	一等	二等	三等	四等
哈爾賓	三、〇〇	一九、〇〇	二、八〇	七、八〇
寬城子	五六、〇〇	三六、二三	五三、八〇	二、五五
滿洲里	八〇、〇〇	五三、五〇	三三、五〇	二一、〇〇

滿鐵石炭値下

滿鐵の石炭の値下問題は未だ決定的の具體案を發表するを得ざるも炭價の改正を絕對に行はずと以ふに非ず唯方針未だ決定せざるを以て確定後發表すべく目下考慮中にある模樣にて徒らに世人の不安を感ぜしむるも不當なれば成るべく至急決定する意向あり各方面の情報を綜合するに多少値下げを斷行すべき意向あるが如く既に內地若松門司方面に於ては噸當り三圓內外の下落を示し今後も漸次値下を爲さんとする意向を有するやに傳へらるゝの際獨り滿鐵勢力下の滿洲在住者の意に聞かず內地外柔の政策を執つて自ら求めて怨府に甘んずるが如き愚を爲さざるべきは確實なるべしとの事なり

鮮內學化工業現況（一）

釀造品と鮮人の嗜好推移

由來朝鮮は化學工業の原料豐富なるも工業の發達遲々として振はず漸く近年に到り內地人經營の工場各地に新設さるゝものあるも未だ其數甚少にして僅に

數指を

屈するに足らざる有樣其他は何れも極めて小規模なる家庭的工業に過ぎず今後斯業の前途は寔に有望なるものあり今鮮內に於ける化學工業中の主なるものを示し其概略を記せんに先づ釀造品中酒類は其起源に最も古き歷史を有せるにも拘らず極めて其發達遲く彼の濁酒の如きは最も幼稚なる方法に依つて釀造するものなれば其品質も又劣等なり元來朝鮮米は酒造上其要業に於て最も適なるものあり殊に寒冷の期間最も長く加ふるに空氣の乾燥水分の寡少なる等に於て釀造に好適なるものあるに

黴菌の

混合少許なる諸點に於て釀造に好適なるものあり是を利用して釀造法を改良せば日本酒を凌駕する優良品を得らるゝこと難事にあらざるなり日本酒も亦內鮮米質の異る點あるも改良の程度に依りては同樣の好果を上げ得べし最近內地人の居住者增加と共に其需要頓に激增を來し一方鮮內釀造酒消費せるも尙數十萬圓の移入を見せつゝあるは需要の不均衡と內鮮釀造酒の品質に鑑み酬あるを證するに足るべく今後釀造に

適當

なる氣候風土を利用し自給自足を實現するは容易なることゝ云ふべし葡萄酒の生產は目下殆ど皆無の狀態にして總て內地より供給を仰ぎつゝあるの狀態なるが葡萄の栽培は最も適當にして酸味少く糖分多く必ず優良品を產出し得べし麥酒の生產も亦皆無にして內地より輸入を受けつゝあるが今や鮮人の嗜好は漸次葡萄酒等に向ひ且つ

內地人

の增加に伴ひ需要增進せる折柄にして將來の前途は頗る有望なるものあり醬油の釀造は比較的其數多く今や自給自足の域に達し內地よりの移入は殆ど之を防遏するの狀態にあり且品質に於ても內地品に讓らざるものあり

朝鮮の燃料

李倉博士談

燃燒の定義に燃燒物體の酸化作用と謂ふこと言を俟たざる處にして現在燃料としては主として石炭を云へり、石炭の燃燒方法に就ては目下進步したるものと認むるは微粉炭、燃燒法、低溫乾溜法、瓦斯化燃燒法等にして是は孰れも從來の石炭燃燒の如く外面のみの酸化作用を以て滿足せず之れを微細に碎けば空氣中の酸素の接觸面廣大となり從て特有の熱度を發揮することゝなるが之れ微粉燃燒法の進步せる理由と云ふべし第二は低溫乾溜法にして之は低溫に乾溜し揮發有功物たる重油がそりん等を抽す而して其殘滓燃料とし第三の最も進步せる方法は石炭を瓦斯化せしめ之を爐內に送るものにして酸化炭素の白熱する際は頗る高熱を發するものなり。歐米各國の如き石炭豐饒の邦と雖も今や其燃燒に就ては頗る苦心を爲し成るべく經濟且つ有効的に使用せんとする折柄殊に我邦の如き石炭少き邦に於ては充分研究すべきものにして昔時國家の必要品は鐵と石炭なりと謂へしが今又一項を增加せり开は即ち重油にして重油なき國家は存在覺束なく其後は軍艦の石炭使用は頗に容易に發見さるゝを以て無煙炭を使用しつゝあるも今日飛行機、潜航艇、自動車等の軍用器具は孰れもガソリンを使用せざるは莫くガソリンは即ち原油より製出するものなればなり朝鮮の燃料を調査するに良質の有煙炭無きも褐炭無煙炭頗る多く無煙炭の如き共燒粉燃燒法に適合し褐炭の如き揮發性分多きものは重油採取上頗る好適なり英國は目下國內動力の統一を計り居れり朝鮮にても將來動力の統一時機は必ず到來すべく斯れが大方針の確立を爲すは今日を措て他にあらず鐵道の電化大いに可なりと云ふ

船價は不引立

海運界不振と本邦船主の賣船を焦慮せるは倫敦市場の船價を益崩落せしめ買手殆ど皆無の狀態なりしが最近瀨戶汽船の宇品丸が六萬六千磅にて成約せられ內地市場は古船四五千噸型一噸廿圓を以て賣り渡し既に人氣益々に陷りたる有樣なれば人氣益々消沈を極め船價標準價格は日本新造大型船先物二百圓英國新造十月渡し十八磅半鋼新造鋼船中型船百十弗見當を唱へられ居れり

鐵價依然軟弱

洋鐵及鋼鐵類は取引返し相場を現し多少前途に好況の曙光を認めたりしも最近に至り大手筋の賣物續出し所謂投賣の相場なるに反し需要は依然として增加を見るに至らず一般見送りの形勢なるに目下の處五十圓見當にて多少の取引ありと雖も商狀に活氣なく極めて閑散の狀態にあるが各問屋側に於ては此機會を利用し幾分買進みの方針を採り既に是迄に若干の買附を為し早晚多少の引返しを見るべしと觀測し一般に商狀觀望の態なり

平壤檢番會社

近く實現を見ん

平壤の有志久保順吉河合辨次郎平野宇一郎瀨永政右衛門松永信吉清水東太郎柴田清一下川健吉樋口仁三郎木村秀太郎等今回檢番株式會社の創立を企畫し既に其筋の同意を得て發起人會をも開催したるが聞くところに依れば資本金は五十萬圓四分の一拂込とし近々設立の手續きを爲すべしと云ふ尙ほ資金は五萬圓置屋及び會社事務所四萬圓現檢番買收費に二萬圓總金一萬五千圓は運轉資本に使用する由

琿春地方出張費

二十三日付總督府令第四十七號を以て間島琿春竝に東縣地方への出張旅費左の通り改令されたり

等級		日當	宿泊料	食卓料
親任官		三、〇〇圓	一四、〇〇圓	五、〇〇圓
勅任官		九、〇〇	一二、〇〇	五、〇〇
奏任官	五等以上	六、〇〇	一〇、〇〇	三、〇〇
奏任官	六等以下	五、〇〇	九、〇〇	三、〇〇
判任官	五級以上	四、〇〇	七、〇〇	一、〇〇
判任官	六級以下及傭	三、〇〇	六、〇〇	一、〇〇
警部以下 部長たる巡查		二、五〇	五、〇〇	一、〇〇
總督府旅費規則第四條該當者		二、〇〇	四、〇〇	一、五〇
傭人		一、五〇	三、〇〇	、六〇

因に本令は大正九年六月一日以後の旅行に付き適用するものなり

商銀異動

商業銀行營業課次席市川越夫氏は今回同行本店支配人に榮進し森群山支店長其後任となれり

晚餐會と午餐會

水野政務總監は二十七日午後七時半警務局長丸山衞生部長新永介氏內務省衞生局防疫官川村貞四郎氏等を自邸に招待し晚餐の饗應ありたり尙二十八日午前十時半はウエルチ監督ミラー總領事モリスビリングス氏等を自邸に招待し午餐會を催す筈なりと

工藤知事催宴

工藤京畿道知事は三十日午後六時より朝鮮ホテルに於て陸軍演習關係師團長以下幹部及軍司令部參謀長其他總督府各局長を招待し晚餐會を開催すべし

新舊支店長張宴

今回三井物產京城支店長辻氏は榮轉に付其後任として井氏就任せるが一昨二十七日夜朝鮮ホテルに於て其送別及就任披露の爲め京城官民實業家二百名を招待し晚餐の饗應を催したり

志岐氏就任披露宴

朝鮮土木建築協會にては來る十一月一日午後六時より京城ホテルに於て新會長志岐信太郎氏就任披露の宴を張り同協會關係の新聞雜誌記者を招待すべし

浦鹽鮮人團入京

既報の如く浦鹽鮮人內地觀察團一行十九名は一昨廿七日午後五時豫定の通り入京したるが出迎宗錫、白寅基、大垣丈夫、林田金次郎の諸氏を首め其他內鮮人百餘名の出迎人あり公平洞東旅館に投宿せり

浦鹽鮮人視察團

今浦鹽に在住せる鮮人にして朝鮮內地巡觀團一行二十一名は廿七日午後四時五十五分南大門着にて來京したり因に同巡觀團は未だ朝鮮を知らざる朝鮮人にして今回元山より來京せるものなりと水野政務總監は廿七日午前七時淸凉里方面に於ける營林廠動物濟育の觀覽を爲し同午前十時半歸府せり

品評會入賞

本月二十日より二十五日まで京城永樂町商品陳列館に於て開かれたる朝鮮醸品々評會に於て仁川より出品せし酒、醬油の中、入賞したる物及其釀造元は左の如し

淸酒の部 一等誠鶴（深見賀市）二等勳章正宗（吉岡福太郎）三等大錦（高野周三郎）

醬油の部 優等龜甲杉（高杉昇）一等龜甲般（日本醬油會社）

味淋の部 二等甘泉（宮崎市作）

葡萄酒の部 二等（中山宇之吉）

燒酒の部 二等金剛（朝日醸造會社）

全南海苔統一

全南海苔の聲價は逐年高まりつゝあり今や品質に於ては內地本場產と比肩して優劣無き迄に改良されたるが道に於ては今是れが品質を著聞せしむべく產地光陽莞島長興郡等の海苔組合の製品に對し檢査等級を附し以て全南海苔の統一を行ひ之が聲價を揚げんことは目下幹議中にして檢査證印等の規程近く發布さるゝべし

風塵錄

▲[illegible]らず東京て、ナニ朝鮮の事は大した事は無い、不逞鮮人も一時の事だ、北境の暴徒も一時の事だ、拙者の威光に依り遠からず、朝鮮は平穩に歸すると吹聽しながら政府に對しては朝鮮の時局困難であるから警察費も增さなければならぬし、機密費の增額も必要がある、總督もさう神助を交渉して御座る、少し矛盾の感がある。總督もさう樂觀の要も無い事計り吹聽せずに、朝鮮の眞相と朝鮮の將來を赤裸々に國民に訴へて上下の朝鮮に對する注意を喚起して貰ひない、▲東京邊の名士諸君が一寸朝鮮を窺つては一ツの朝鮮論著を取て朝鮮を何うする朝鮮人を何うすると云ふ風で吹き立てる、斯う云ふ者の發意見を東京の新聞紙記者や馬鹿共は鵜呑にして直に道聽塗說と吹き立てる、ソコで一夜造りの朝鮮統治論が一般の人を支配するに至る、困つたものである、朝鮮の事は矢張朝鮮に居り朝鮮人の眞相に通ずる者の說を識せないと駄目だ、朝鮮と云ふ所はさう簡單なものでは無い、何分二千年惡政と惡制に虐げられて、ひねくり、曲りに曲つた民族だからナー、▲浦鹽在住の鮮人二十餘名故國朝鮮の現狀視察にやつて來た、彼等は朝鮮人がやつて居つた朝鮮と總督府治下に在る新朝鮮とを比較して今昔の感に堪へまいと思ふ何うだ是れでも日本の統治に不平があるか。

株式界

▲沈衰し切つた京取市場は後場に於ける出來高がタツタ五十株開場以來の最も少いレコードを作つた右五十の內京株は僅かに十枚新株と十枚殘る三十枚が京取の新株と云ふ次第▲仲買人の和田友太郎君が今回廢退して仕舞つた表面の理由は兎も角裏面には何でも資金問題が潜んでゐるとの噂だが今の場合市場があの不振狀態だから誰も引受ける者もないので止めるより外はなかつたとのことだ▲京城は相變らず十五圓臺を彷徨してゐる當分は動かないものと觀測される

商況

二十八日東京入電前寄

鮮銀	一〇八、〇〇
同新	三二、〇〇
東拓	四八、八〇
同新	一三、七〇
滿鐵	一〇一、五〇
同新	一八、三〇
殖銀	二三、〇〇
同新	一一、五〇
東株	一一六、〇〇
遞取	三五、一〇

二十八日大阪入電後寄

大株	一〇三、八〇
同新	
郵船	一三九、八〇
同新	
商船	一二三、二〇
商新	[illegible]
鐘紡	三二九、〇〇
紡新	二〇二、〇〇
東電	六九、一〇
上取	三六、九〇

京株市場出來値（二十八日）

銘柄		前場	後場
京取	寄	一五、九〇	一六、〇〇
同	引	一五、九〇	一六、〇一
殖銀			
同新		三一、五〇	
東拓			
同新			
東亞			二五、四〇
同新		一八、五〇	一八、六〇
仁取			
京電			
漢銀			
京電			
仁取			
鮮銀			
朝紡			
朝新			
同新			
東畜			
満鐵			
朝皮			
朝肥			
東實			

出來高 二十七日後場 五〇〇株 二十八日前場 乙甲 六、三〇〇 三六、三〇〇 [illegible] 總計 [illegible]

仁川期米特電

十月二十八日前場

當限 中限 先限 [illegible]

	寄	止	高	安	公
一節	[illegible]				
二節	[illegible]				
三節	[illegible]				
四節	[illegible]				
五節	[illegible]				
六節	[illegible]				

十月二十八日後場

當限 中限 先限 一九、九〇

	寄	止	高	安	公
一節	[illegible]				
二節	[illegible]				
三節	[illegible]				
四節	[illegible]				
五節	[illegible]				

東京期米特電

十月二十八日前場

中限止め 先限寄附 先限止め [illegible]

大阪期米特電

十月二十八日前場

當限 中限 先限 [illegible]

十月二十八日後場

當限 中限 先限 [illegible]

臨時休業廣告

來ル十一月一日官幣大社明治神宮鎭座祭ニ付臨時休業仕候

大正九年十月

株式會社朝鮮銀行
株式會社朝鮮殖產銀行
株式會社第一銀行京城支店
株式會社百三十銀行京城支店
株式會社十八銀行
株式會社漢城銀行
株式會社朝鮮實業銀行
株式會社朝鮮商業銀行
株式會社韓一銀行

▣湯氣に明け湯の氣に暮るる五龍背▣

京仁兩地に、果然 反對の烽火揚る
京電の動力料金値上問題
需用者側の要求が無理か 會社の主張が正當なか 値上の理由は果して何

故障頻發停電續出市民に對し多大の不便と損害を與へつゝある京城電氣會社が來る十一月一日より電力料金の値上を行ふことを發表したることは既報の如くなるが物價下落の傾向ある今日殊に不完全なる供給を續け來れる同會社として實に不當なる暴擧なりとして一般需用者の間に

憤慨の叫 高く府內商工業動力使用は過日來再三集合善後策協議中の處又復昨三日中鐵材商、糖米業者商業會議所に集合し善後協議を爲しつゝある折柄仁川に於ても六大糖米業者（朝鮮、巴、力武、辻川、吉田、奥田）は同會社仁川支店と目下紛爭中なるも需要者は其値上の餘りに突飛なるを不當なりとして會社の請求に應ぜず、反之供給者は從來の料金が餘りに安價に過ぎ居りたるのみならず今次の値上も未だ會社の利益を見る能はざる範圍內なれば採算上、到底需要者側の請求には從ふ能はざるなりとて目下

兩者間に 於て頻りに交渉中なるが市場の閑散時と異なり輸出穀物の殷盛なるに際し萬一値上問題の爲め動力杜絶に依る精白業不能の如き事あるに於ては單に兩者のみの問題に非ずして延いては仁川穀物貿易界の爲め由々しき結果を生ずるに至る可し今回會社側に於て十月一日發表せる所は從來電力一基ワット時に付き平均七八錢の料金を徵收し居りし者を同十一錢に値上せしと共に一ケ月間の最低、電力料金を從來の如く其使用の如何に拘らず徵收せんとするに在る者の如く萬一會社の値上にして不當ならんか宜しく

監督官廳 に其非を訴へて値下を斷行せしむべく若又之に反して充分なる理由あるを發見するに於ては單に値上てう一時の反感に脫激せられず男らしく需要者の義務を遂行するの外なかる可し、今同社發表の料金表を見るに

馬力數	月に付最低消費電力 基ワット時	最低電力料	超過料金
一馬力	一三〇	一三、〇〇	、一一五
十馬力	六四〇	六四、〇〇	、一〇〇
五十馬力	三、六四〇	三六四、〇〇	、〇九〇
百馬力	七、三〇〇	七三〇、〇〇	、〇八〇

とあるに從ひ假りに一馬力の分を取つて調査決算せんに先づ一基ワット時は一、三四馬力時に相當すれば前表最低消費電力數月百三十基ワット時の三十分の一なる一日最低量四基ワット時に對し一基ワット時に就き幾何の經費を要するやを調査する必要上、大阪電燈の價上理由書の一部に依れば一基ワット總計費は十錢四厘程にして其中

電力費は 七錢四厘を要す而して送電中の散失（之は現今の送電に於ては避くべからざる者なりとの由なり）三割即ち約二錢一厘を加へ合計十二錢五厘を計上す然らば一日の最低量四基ワット時即ち五、三六馬力時に如上の十二錢五厘を加乘せば一圓四基ワット時の經費は六十錢即ち二十錢に相當するあり、此數字は會社側よりの發表の者とにて幾分の懸隔あらんと監督官廳にて檢閲濟の者なれば大なる異算は勞かる可しと信ず而して仁川も略立と同額なるものとして借て仁川に於ては營利會社なる京城電氣が每月一基ワット時の電力に對し何の爲めに七錢の撤失を承知にて斷行するやと

の撤失を公言し居れり更に電氣會社の生命たる

石炭の 價格を顧査するに（仁川商業會議所調査に依る）

大正六年六圓五十錢▲大正七年七圓八十五錢▲大正八年十四圓七十錢▲大正九年二十一圓

の如く六年度に比し正に三倍強の暴騰を來し居れり啻に石炭のみに止まらず此外の諸材料も賃銀も一躍に暴騰し居る今日、電力も亦之に併行し騰貴し得べき可能性を有するも此間個人の小口買入れよりも會社の大口買入の利潤もあり、勞働單に時價のみにて趨て付度し能はざる事なれば此價三倍の値上を以て直に電力三倍の値上を主張するは誤りにて會社も亦

三倍強 の價上を事實要求し居らず而して最低電力料金徵收に就ては最も公平なる見地より見て會社の請求は其理なく好處に於て假令需要者に於て絕燈に使用せざるとしても會社は其責任上、需要者の使用に應ずるだけの動力を常に貯へ置かざる可からざれば其經費は元よりモーターを据付け置く需要者の負擔たる可き道理なる可し（但し需要者に於て使用中止を會社に屆け出し際は別問題なり）而して一馬力に就き一日五時三十六分又十馬力に就き一日三時間餘の使用も決して過大の見積りとは思はれざれば此點は需要者に於ても少しく研究し內地の現狀を知らば敢て

絕體に 拒む可き問題に非ざるべしとの溫和說もあり殊に前表の如く最低量以上の使用者は一馬力の分十錢五厘、十馬力の分位に十錢の超過料金に過ぎざる點よりせば今次の値上は最低以上を使用する人に向つては直上代の比較的過重の結果を來し、謂はば需要の增加なれど其以下の人々にはみの增加なれど自家營業の活動如何が打算程度の分岐點あるが如し、所詮今次の係爭は會社側は採算上より之を主張するに對し需要者側は假令會社の主張に多少の理屈あるにしても從前より二三割高の値上は餘りに

突飛な れば若し必要とせば徐々に之を行ふ可しとの一種の感情に基く如き觀もあれば會社側に於て充分の誠意を披瀝して其內狀を訴ふるに於ては需要者側も強し飽くまでも之を追求するが如き事は非ざる可く遂には圓滿解決するに至るべしと觀測さる

電力では寧ろ損失
値上に非らず實は損害の補塡
此苦衷を諒され度し と會社當事者は辯明す

の不審を解き此誤解を氷解し置くの必要あるべし

右に就き會社當事者の語る處に依れば今回の値上に就きては眞に忍ぶ可らざる實際の外なく殊に一般物價低落の趨あるに際し多少なりとも需要者諸氏の不滿を買ひし事は申譯なけれど會社の立場としては萬止むを得ざる次第なり當支店は從來とて動力供給に於ては常に損失を生じ居りしも幸に

電燈の 利益を以て之を塡補し來りし者なるが從前は動力三分の一、電燈三分の二の供給が昨今に至りては却つて動力が主となり居る有樣なれば到底現在の料金にては會社は一日も存在し能はざる窮狀に在るなり從つて今次の値上は收入增加に非ずして缺損補塡の目的に過ぎず電力料の損失は其額に於て直上だけ減退せしも依然として其の如く此點は需要者諸氏の充分なる諒解を求むるの外なし云々と斯くの如く當事者は電力

聖壽を祝ふ 天長節
の祝賀次第決定 園遊會出席注意

來る三十一日天長節當日總督代理水野政務總監は午前十時より總督官邸に於て總督府及所屬官署京城以下各總代一名判任官各總代一名中樞院副議長顧問同贊議副參議朝鮮貴族各團領袖の祝賀を受け所屬官署長官李王職長官等は各自の官署員より祝賀を受けたる後總督官邸に參集其旨申報の筈にして參賀員の服裝はフロツクコート黑山高帽以上なり猶李王李王妃兩殿下には當日午前十時四十分李王職長官李載克男を代理として總督官邸に參賀同時に天機御機嫌奉伺方御依賴あるべしと云ふ猶午後二時より總督官邸に於て催ふさるる奉祝大園遊會に招待せる官民は約二千名に達せりと

討伐隊の威武赫々
賊徒剿討着々功を奏す

第十九師團長の報告に依れば其後の討伐狀況左の如し

木村支隊は廿二日十里坪（チンコーザ東方約二里）附近を剿討し賊の士官學校及兵營たる部落を燒却せり又同地東北山地に派遣せし小部隊は大森林中に於て賊の一團と衝突し交戰約三十分の後賊は山中深く逃走せり此戰鬪に於て我は卒一名戰死一負傷二賊は死體六を遺棄せり又彈藥及武器彈藥若干を鹵獲せり

▲二十三日十里坪に在る各地及西大浦（チンコーザ西側）大坡子附近を剿討し大坡子附近に於て賊十二名を射殺せり

▲二十四日より二十六日に亘り柳樹河子大肚川子及荒溝口子附近を巢討せしに附近部落には青年男子を見ず諜者の言に依れば大肚子に在りし賊徒は數日前二回に亘り約百五十名宛荒溝口子を經て羅子溝方面に逃走せり是等賊徒の根據地たる家屋三十餘を燒却せり又荒溝口子附近學校に於て頗る多數の不穩文書を押收し目下取調中なり▲十里坪附近の殘留賊は若干の金品を惠み鏡城に護送し我道廳に依賴し親戚等に引渡すこととせり

東支隊方面

▲局子街に在る各支隊は二十一日主力主面の情況其後新報を得ず二十二日に亘り北一兩溝附近二十四日中一兩溝附近を剿討し抵抗せし賊十名を射殺し彼等の根據家屋六を燒却し逮捕二名鹵獲品武器彈藥若干ありと

褒められたさに 爆發物を製造す

平安南道安州警察署に於ては去る十四日爆發物を發見し之を官公署並に富豪の家に投擲せんとする陰謀あるを探知し犯人を檢擧し目下取調中なるが該犯人は平安南道安州郡安州面建仁里二二二番地銀力細工業康龜年（當二十六年）及同面栗山里八十四番地箱打業銀力細工業徐光鐵（當二十二年）と云ひ兩名は檢てより親密の間柄にて何れも素行不良者なるが康龜年は爆發物製造の

技倆を 有するより本年九月四日鑿管吸口の一方に線を詰め中央に安全燐寸の燐を入れ導火線を附し音響を強くする爲め外側の鐵線を卷きたるもの一個を製造し試驗の爲め且つは破壞程度を試めすため九月四日安州青年會の運動場に到り前記兩名にて之を爆發せしめ其後徐光鐵は平壤江東其他の各地に於て爆破を敢し

人心を 騷然たらしめたるを知り未だ安州に於て斯る擧なきを遺憾とし倍之を實行するに於ては時局柄一般より賞贊せらるるならんと思ひ爆發物を製造し兇行を爲さんと決意し偶々友人康龜年が之を製造するの技能あるより盛讓したる處康は直に同意し共に爆發物の製造を約し更に投擲すべき場所を安州警察署及安州邑內富豪金仁洙、要式の住宅等と決定し設へに康は十月十一日安全燐寸及鉛燐寸の燐、硫黃、硝石木炭等種々の材料を取集め之を汲みて

鉞力罐 に入れ且石鹼を詰めて強大ならしむるため外側に鐵線を卷付け導火線を附し完成品一個を製造し先づ前記富豪要式方に投擲すべきことを約し居りたるを取押へ同時に該爆發物及之か製造材料たる硫黃一包を證據品として押收せりと

> **京城**
> # 府協議員豫選投票募集
> 地方制改正の結果新に執行せらる、府協議員の選擧期日は近く目睫の間に迫れり奈何なる人物が其選に入る可きや本社は其豫選投票を募集し以て市民の意の那邊にあるかを知らんと欲す。
> 詳細は一兩日中に發表すべし

警察隊各處に活動
國境の不逞團

十月廿五日咸鏡南道惠山鎭警察署特別搜査班は甲山郡雲興面山中に於て不逞鮮人三名を逮捕し其携帶せる拳銃彈丸五發及現金七十圓を押收目下嚴重取調中

陰謀犯人檢擧

十月十四日平南安州警察署に於て安州郡安州面建里二二二康龜年（二六）栗山里八四徐光鐵（二二）兩名が爆發物製造及之を官公署並に富豪に投擲せんとする陰謀あるを發見直に檢擧したり

暗殺團員銃殺

二十六日午前三時平安北道義州警察署面西駐在所搜索隊は義州郡面西面造長洞に於て賊と衝突一名を銃殺し尚廿七日前二時同面松林洞山中に於て銃聲を聞き偵察せる暗殺團員七名を發見するや彼等は銃砲を以て之を反擊し其二名を銃殺し火繩銃一を押收せり我に何等の損害なく他の逃走犯人追跡中

小包から爆藥
樺太から茨城へ

茨城縣筑波郡旭村字先丸稻田永倚方へ二十一日樺太豐原郵便局の消印ある差出人不明の小包郵便一個到着したるが之と同時に同局より所轄北條警察署に宛て電報あり仍て同署員出張し直ちに押收取調べたるに該小包郵便中よりダイナマイト百個を發見したり右は十二年前稻田永倚が樺太に出稼ぎ中の永倚實兄倍義（五二）が節省し居るものと思ひ同人宛に郵送し來れるものゝ如きも出所に怪しき點多く或は同地方に散在する不逞鮮人等と何等かの氣脈を通じ居れるに非ずやと其筋にては嚴重に取調を開始すると同時に一方倍義の行方に就て搜索中なりと（東京來電）

撫順の火災 全燒八戶

撫順田中廣吉及鳥井繁太郎の共同所有貸家春日町二ノ二支那人劉志多外三名の豆腐製造家屋より二十七日午前四時半失火し忽ち附近一帶に燃移り急報に依り警務署及消防隊馳せ付け消火に努めたるも二棟八戶を全燒して五時半鎮火せり原因は豆腐製造所餘り火の張き過ぎより失火せるなりと損害約八千餘圓商燒失家屋は六千餘圓の保險に附しあり人畜に死傷なし（撫順來電）

客死せる 古賀博士の遺骨通過す

旅順に於て客死せる古賀醫學博士の遺骨は廿七日午後七時大連を發し廿九日午前六時五十分南大門着同九時五十分の急行にて東京に向ふべきが午前八時より九時迄の間に於て西小門町志賀總督府醫院長官舍に於て故博士の知人相集まり告別の式を擧行すべしと

寺內伯一周忌

來月四日は故寺內伯一周忌に付兒玉伯、鶴羽子、柴田氏其の他近親並に關係の人々芝増上寺に集まり法要を營む由（東京來電）

日出小學校に於て 勅語煥發記念式

今三十日は教育勅語煥發三十年に相當するを以て之を記念する爲め日出小學校保護者會は本月午後七時より同校講堂に於て記念式を擧げ會員數名の教育勅語に關する講話並に談話等ある由定めて盛會を見るならむ

盛んなる道場開き

二十七日午後一時より開催されたる昌德宮警察署の道場開きは豫定の如く柔道形取に始まり府內各警察所より集合せる劍士の三本勝負に移り紅白試合より模範試合に終りたるが試合の一等は六人拔二等五人拔三等四本拔にして左の如し

一等 木浦 二階堂昇
二等 同 平田東海夫
三等 仁川 清田惣平

掴つた上に 金を強請る

府內黃金町五丁目一七三古物行商中野金太郎（三一）は本月一日夜一時頃同町一戶金太郎宅の板塀を乘越えて家宅に侵入したる家人熟睡中のことと如何ともなし與はざるより電報箭報と二三度呼びて家人を起こして主人に面會を求め突然狹衊と綿を貸して吳れと言ひしが金太郎が之を拒絕したるを遺恨とし越えて十五日朝再び同家に來りて金太郎に面會を求めたりしが拒絕されたるに憤り金太郎の左腕を毆打し爾へ擊丸を投りて人事不省に陷らしめしが其際金太郎は左耳

社會の罪か己が罪か
浮かぶ瀬もない藝者サン
──專横な金色の暴君や血を吸ふ吸血鬼に虐げられた果は良心も痲痺して了ふ──「藝頭を掲げて脾肉を賣る」が最後

然も專横なる暴君は花柳界の金鑛と云ふ資本主である。呉服屋である。三歩乃至四歩と云ふ金利は千圓に三十圓四十圓と云ふ歩合になる。普通、法定利子は一歩乃至一歩六厘であるのに、如何に花柳界のことだと云へ餘りの暴利ではあるまいか。斯く一方に暴利を獨占して缺張して居る無慈悲な資本家があるが爲に、一方には肉を鬻き、所謂「藝頭を掲げて脾肉を賣る」の醜行を敢てなさしめるのである

香に充 てる藝者の肉を求める客は苛酷である、然し客に許り罪はない。藝者が意氣と張で生きて行くものなら、ビシ〳〵と敢然として藝を磨していゝ筈である。然し乍らこれを爲さしめないのは直接若くは間接に壓制し強要するものがあるからである。彼の女等の白粉鹹は痲痺してゐる、否寧ろ他の女等にも愛憐がある、以上にそれが強いに拘らずさうしないと云ふのは、背後にのつぴきならぬ勢力があるからである。勿論、すれつ枯らした者はこれを好いこととして藝者稼業を

謳歌し てゐる者もあるが、然し然らしめたものは誰かと云ふに、親や置家や料理屋や、周旋屋に威力を振ふ金貸してある。而も其の勢力に對する金は一厘だつて身にはつかぬのである。元金を拂込む事は出來ぬのである。それのみか、前借の何十倍と云ふ價格をつけられて他へ轉賣されると云ふ有樣である。この實例を掲げて見ると、東京下谷竹町の鈴江と云ふ女は日本橋の藝者家に前借三十圓で年期七年で賣られて、無理無體の淫行が厭さに轉籍へを頼んで前後

七ケ所 に轉賣され、最後に日本橋千東町に行つた時には、五年前の前借金三十圓が六百五十圓と云ふ巨額に上つた、而も母親は最初三十圓を受取つた以外、二十圓と纏まつた金を手にした事は無かつたと云ふ話だ。之を見ても如何に悪辣な手段を以て、因はれた小鳥同樣な女の生血を吸つてゐるかが判るであらう。而も藝者自身はそれを知らない。唯己れの身が可愛さに、強られた

毒酒を も目を瞑つて飲呑でるやうなものである。果ては自ら進んで操を賣るやうなものさへ出來て來る。斯うして送迎いで年期が明けて籠から放たれる時はそれが決して自由の野に放たれるのでなくて、もう一つ嫌な籠へだと云ふに到つては、一度足を踏み入れたが最後、生涯を呪ひ盡される樣なものである。年期の明けた鼓の落ち着く處は何處か。今度はそれも考へなくてはならぬ（完）

三面拔萃帖

●與高女 の女教論が皇室に對する不敬の語を放ち問題を惹起し女三つで殺しい兎角口は禍の元だ
●孤獨十年 歌を詠んで夫君を待つた九條武子姫も久々振りに夫君の顏を見て苦惱もあらうと云ふ話
●絕食市長が弱々死んだ人間が食はないで居れば死ぬのは當然一體市長などにはこんな餘裕が多い
●料理屋 飲食店に甲乙ある如く巡査をも區別せんと櫻花徽章が出來た女にも甲乙をつけたらどうか
●郵便飛行が墜落にも悶殘されるそうだ又落つこちて皆人共に取り殺されるかも知れないだらうよ

伐木で詐欺

京畿道龍仁郡古三面陵抑里二〇〇材木商李貞根（二）は客月十五日その知己なる市內南治町二丁目六三三池數方に立寄り金明濟なる者を紹介して自分は江原道金化郡鐵口郡外一ケ所の山林を買受け居る者なるが近々伐して京城に運搬すべければとて契約金八百圓を提出せしめたるが此は全く無根の虛言して該金を詐取したる事其筋の探知する處となり詐欺罪として檢事局へ送らる

朝鮮留學生運動會

在京朝鮮留學生七百名は來る三十日朝九時より駒場農科大學運動場を借受け秋季大運動會を催ふすべく準備中なり（東京來電）

緞帳 壽館 安來節の家元

安來節は多いが純粹の本家本元はまだ京城に紹介されて居ない茲に着眼した本町壽館は今回家元渡邊お京一行を招いて來る三十日午後六時から華々しく開演するが大道具大仕掛で電光を應用し當てき華かなる舞臺裝置の下に本場出雲盛岐の美人を揃へて加へし例の獨特なる音波と共に手踊めも面白く「鯔掬ひ」等を見せるが安來節の通も不通も是非一度は見たり聞いたりして置くべしである

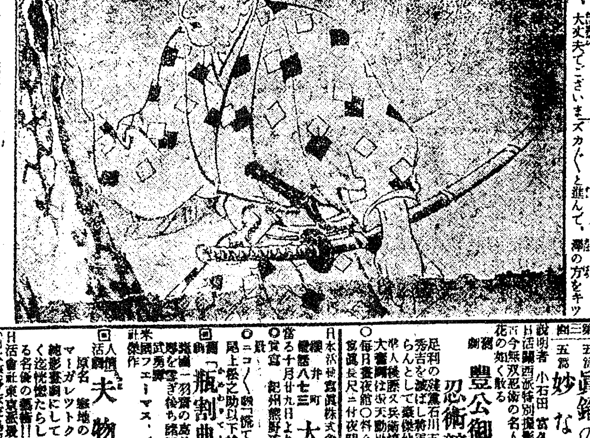
名物天扶羅 京城本町二丁目 松金 電話六八六番

女給仕數名募集 京城日日新聞社

小栗判官照手姫
（百十二） 旭亭樓山口演 舟 畫

澤の邊で腰が拔る

作「どうも旦那は人が惡い、貴所一人で澤の方へ行けば宜いぢやアありませんか」庄「人間の香は高いか一人より二人の方が矢張り高いからな、大蛇も幾らか早く出て來るだらう」作「どうも驚きましたな出て來たらどんな事になります」庄「出て來たら汝前を一人此處へ置いて乃公は何處かへ隱れる」作「旦那笑談ぢやアありません、私一人置かれてどうなるものぢやアない」庄「お前を大蛇が呑み始める、其處へ乃公が出て來て談判する、談判の都合が宜い」作十ワーツと泣き出した、庄司腹を抱へて笑ひ庄「其れは噓だ〳〵心配するな何で其樣を餌にするものか、出て來たら乃公が談判をする」作「さういふ貴郎は人が惡い、人を馬鹿にして居る。大丈夫でございますか」いくら待つても大蛇は一寸も形を見せないゴーゴーと、聞える風は何とも云へぬ心持ち、到頭其中に日が暮れて、庄司は用意の辨當を食ふ、腹が一杯になると眠の皮が弛む、眠くなつたから草原へ横になると、大刀の柄を握つてグー〳〵と寢て了ふ、作十の奴怒る池の八方に眼を配つて居ると空には滿の明星がピカリ〳〵と光る、山風はゴーゴーツと吹いて、邊りの草がザワ〳〵と鳴る、物凄いといつて譬へやうがない作十何うしても眠れないと最前るので庄「作十好し乃公が寢かしてやる」と庄司自身に作十の身體を抱き上げ「サア輕で寢んねしろ」作「どうか旦那序にねんねを唄つて下さい」庄「馬鹿を云へ、誰が子守唄を唄ふ奴があるものか」作十は怖い〳〵と思つて居たが、とう〳〵身體の疲れに負けてトロ〳〵と眠つた庄司もグー〳〵と大鼾に眠つて居る、其中に夜の明け方にドーンと云ふ恐ろしい響がしたので庄司パツと眼を開いて見ると、澤の方に當つてザワ〳〵と旋風のやうなものが起り始めた、庄「ハテ星の工合、此邊りの樣子を見れば夜明けに近い夜明けに風の吹き方さへ、變ると云ふ、山の中だから又夜明けには天變があるかも知れない」作十を引抱へたなり、大きな松の木の下へ來て、若し旋風が起つたら此の木を抱かうと思つて居りますと、作十郎眼を覺まして作「旦那何か出たのですか」庄「向ふに砂煙のやうなものが立つて居る」作「其れは大變だ、私は早速逃げますさう旦那後から引ツ張つちやアいけません」庄「引ツ張つてやしない」作「だつて動けません……アツ腰が拔けて了つた」作十腰を擡げて泣き出しました。庄司ズカ〳〵と進んで、澤の方をキツ



臨時休業廣告
來ル十一月一日ハ明治神宮御鎭座祭ニ付キ祝意ヲ表スル爲メ臨時休業仕候
大正九年十月 株式會社 仁川米豆取引所

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話 一九〇二 七九三 五〇六

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話二〇五番

演藝案內

國活會社特約 黃金町 黃金館 電話三六六七
○大正文壇の麗兒野村愛正氏原作「大阪朝日新聞」連載新劇壇の明星林千歲主演 當る十月二十八日より寫眞取替
新派現代劇 短夜物語 全八卷
さすらいの旅藝人と云へば聞ひただけでも不運な人々の群れと云ふつめたい感じがいたします女藝師藝術家大彩女と水嶋千鶴の瀟洒なる描寫とは何れも涙の出る迄であつた。いくら神聖でも不自然であると勳からすでに不自然である自由であると

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 大正館
當る十月廿九日より三大寫眞公開
○實寫 紀州熊野浦及那智瀧の光景
○喜劇 ニコ〳〵「慌てた人」主演尾上松之助以下總出演
○舊劇「瓶割典膳」全五卷 三羽烏の高弟にて恩師の遺言を守り我武者羅
米國フェーマス、プレーヤーズ會社傑作 人情活劇 夫物語 全五卷 原名 繼地のエレヌ マーガレツトクラーク嬢主演の純悲劇にして涙の權威は心ゆく迄恍惚たらしむる魅力を有する名優の藝術!!
日活會社東京派最近大傑作 新派悲劇 涙日記 全六卷（山本嘉野夜嵐島田一派大努力劇）本篇の主人公島夫が涙ながらに愛する妻玉鉾「忘れ樣として忘れる事の出來ない女」の運命に泣くげたる哀哀極りなき涙物語
毎月一・十五日・日曜日・祭日・晝夜開館
○毎月晝夜館○料金普通○木曜は寫眞取替日夜間六時開演
日活關西派特別撮影落舘封切 豐公御前 忍術競べ 全七卷 足利の殘黨石川五右衛門が秀吉を滅ぼし將軍家の再興を謀らんとして大事件は坂天動地の慨あり
第三回 五篇 眞鍮の合鍵 四卷 上 五篇 妙な小箱 說明者 小石田 宮久山 石田 清濱
米國一の冒險娘パールホワイト嬢が決死的冒險撮影 電光石火 全三十卷 米國パテーアストラ映畫 驚天動地の連續大映畫 冒險大活劇中の大活劇

日活直營 本町壹丁目 電話五九七番 喜樂館
當る十月貳十九日より特別三大映
新派悲劇 迷の果 全五卷 見よ奇しき運命の絲は如何なる女の眞心を操つて人生悲慘の渦中に卷き込み而して恐る可き惡魔は人知れず快心の笑を漏はす薄命な女の生涯を知らんと欲せば……
社會劇 兄の爲に 全五卷 ○アメリカンフキルム會社作品 米國最大人氣名女優メリーマイルスミンター嬢 林檎の樣な美しいゆたかな頰とにほひこぼるゝばかりの愛嬌とをもつて生れだフヰリス孃は兄の外套のぼけつとから表れた不思議な寶玉が萬丈の大波瀾を捲き起すとは少しも氣がつかなかつた 云つても社會はまだ階級と云ふ殘酷な鐵鎖で自由も神聖も容赦なく打ちくだいて平氣でゐる

祝華新

商機酬

定價表御申越次第送呈

商標 帶革 電話土佐堀二五三一番 振替大阪四六〇七六番

創業明治三十九年

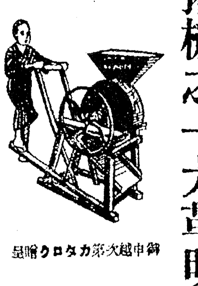
日東ベルト製造所

大阪市北區上福島中二丁目

籾摺機之一大革明

今橋式 八千代 籾摺機

十時間の精石高貳拾石以上



御申越次第カタログ呈

本機は現在特許出願中にて世に所謂籾摺機と稱するイカサマ物とは其趣きを異にし總じて完全無欠言實作ふ左の特長を具備す論より証據御使用ありて其締得あらん事を

◎臼其の他の要部は總て鐵製にて摺目は化學應用藥品による塗料を以てし永久使用に耐ゆる八千代籾摺機

◎運轉は簡單にて其輕き事他に比類なく老幼婦女子も容易に耐ゐ得る八千代籾摺機

◎脫穀歩合の調節自由にして一回にて九歩通り脫穀する事を得而も玄米の光澤最も佳良にして碎米を生ずる事絕對になき八千代籾摺機

資本金壹百萬圓

今橋式 敷島精米機 八千代精米機 八千代籾摺機 製造元 今橋興業株式會社 大阪市西區江戸堀北通三丁目 電話土佐堀二一八二番 振替口座大阪一四四〇九番

工場 大阪市北區西野田對込町七二三 電話土佐堀四二六二番

東京支店 東京市芝區櫻田久保町 電話長新橋三七五〇番

九州出張所 福岡市博多上呉服町 電話長一六一七番

最新流行小兒實用新案涎掛

衛生經濟を本位とせる服裝改造之一大權威

小兒科博士大家の賞賛をなす

涎掛(よだれかけ)

(ゴム製) 定價

松號 八拾五錢
竹號 七拾五錢
梅號 六拾錢

送料(代引) 内地 貳拾五錢 鮮滿 五拾錢

特約販賣希望の方には說明書進呈

□衛生と經濟

本品は優美なるゴム製にして衛生と經濟を本位として耐久力強くしたるもので理想的發明品であります

□特長と効用

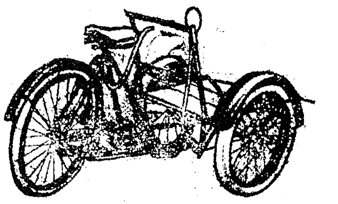
本品は觸し袋の發明がありますが一見觸の付かぬやう巧に出來て居りまして、中には消毒藥及芳香を含んだ脫脂綿を入れてありますから涎が流れ込めば完全に吸收殺菌する作用があります

○商貨の御召物を汚すことなく

○脫脂綿さへかへれば洗濯の必要がありません。

發賣元 大阪市東區南本町二丁目 桑原商店 電話船場三三八四番 振替大阪西六〇一六番

阪本號三輪車は其品質に於て舶來以上



顧り見る事七星霜の間吾努力と研究とは漸くにして此處に完全無比而も最新の阪本號三輪車を生めり我阪本號三輪車は輪界に最も古き歴史を有せる獨逸グルツン氏の製作せるものを日本に於て種々研究改良を加へしものにして其堅牢輕捷なる點は普通三輪車の遙に及ぶ處に非ず特に荷台は全部舶來の鋼鐵を使用して是に座板を取付あれば二百貫以上積載すと雖も聊か車體には異狀なし

△種類には特號一號二號の三種あり

△此際御註文の方には特別安價にて提供す

△說明書御申込次第送呈す

大阪市西區市岡町一〇五番地 三輪車製作販賣 阪本喜平商會

獨逸製 美身用 髭剃用クリーム **ぐりさん** 壹個 八拾錢

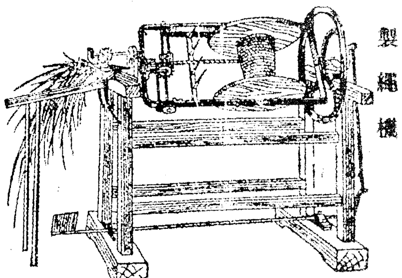
グリサンを使へば石鹸も刷毛もいらずどんな處でも簡便に氣持よく剃れて剃刀まけは勿論少しの痛みも覺えません グリサンは殺菌性を帶び酸類もアルカリーも絕對に含ます、きめを細かにし艶を增す美身用のクリームですから剃つた後で顔を洗ふ必要はありません

地方特約店希望者御申込あれ

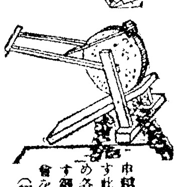
本舗 東京 榮商會

關西發賣元 大阪市南區安堂寺橋通一丁目 永廣堂本店 電話船場二三四〇、二三二一番 振替大阪一五二五九番

製繩機



豆粕削



是も古き歴史を有せる森林式を購入あれ

營業課目: 製繩機 ローラー式 豆粕削 KT式籾摺機 平野式 麻裂機 其他各種一式

申越次第說明書送呈す此際業務擴張のため各地特約店を募集す御希望の方は御照會を乞ふ (契約簡易)

製造販賣元 **森林商會** 大阪北區上福島一丁目四八九 振替大阪四七九六番

醫家及病者に謹告

從來高木商店より販賣致させ居り候弊所製藥萬病諸疾患根治藥「牧野沃度」儀近來需要激增と共に間接にては諸種なる弊害を生じ候爲め今回同店と解約致し全然總ての關係を絕ち充分御滿足なる効果を得べく弊所に於て直接販布致す事と相成候に付今後は左記へ御申込被成下度此段謹告仕候

私立 大日本牧野沃度研究所

製藥販賣部 大阪市北區堂島裏町二丁目三五 長電話北一七六六番 振替阪三三〇二八番

◉醫學會員募集◉

一 沃度療法に關する醫學會開催に付き擴く會員を募集す(會員は醫師に限る)

私立 大日本牧野沃度研究所 **關西支部** 大阪市北區堂島裏町二丁目三五

醫學會員に限り「牧野沃度」製藥に限り最減格の特點あり

私立 大日本牧野沃度研究所製藥 **關西販賣部** 大阪堂島裏町二丁目

慢性病專門

●呼吸器病●糖尿病●花柳病●脳脊髄病
●神經痛●ロイマチス●消化器病●癌腫病
◉其他一般慢性諸症◉

私立 大日本牧野沃度研究所 關西支部附屬 **牧野醫院** 大阪市北區堂島裏町二丁目 長電話北一七六六番

文明の魁

予の發明界に貢獻する最大原因は明治三十九年恰も日露戰爭の平和に歸し我財界は所有物資の缺乏を來せる當時其生産の源たる眞宗に只鋭瀬にのみ著目し其貴重なる時間と勢力の用途を誤り居るに當然として獨るの處あり從に審式の精摩低きカラウスの等に當要するより其勢力を尤も有力なる方面に使用せんと而して其れに代ふるに何を以てせんかと爾來研究努力し爾來拾有餘年周歲多の困難にも打勝て漸くに完成せるもの即ち我東亞式精米機なり

專賣特許 アート式精米麥機械ハ時代ノ最高權威者也 東

拾俵搗ヨリ百俵搗迄 各種

木柵器ニ就テ申込書ニ對シテハ破格提供

詳細說明書ヘ御照會次第送呈

製作發賣元 大阪市西區市岡町 **東亞物產社** 振替大阪三五四三七番

特許釜蓋の發賣

長谷川式 新案

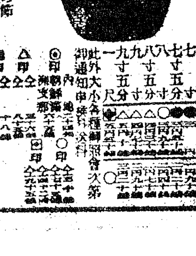
特長

一、新でも炭でも瓦斯でも今迄の半分で炊けます

一、御飯が殖へて營養分を失はず焦付くことがありません

一、煮炊には豆類野菜の類まで早く柔かく煮えます

一、外米麥飯の煮炊に適す



實驗

一、本釜は左の如く米、薪を節約す

一日二升の御飯を炊く御家庭にして一日一家の節約金拾參錢一年一家の節約金四拾七圓四拾五錢

內譯 百匁新薪一圓五十錢として代金三錢 御飯の炊殖白米ならば一割以上なるも一割と見て米二合金拾錢薪の節約貳

右は實驗結果の確實なるものにして在來釜蓋の釜蓋に比し以上の特長あるが故に決して高價のものにあらず速に御購入御使用なされ米薪の節約に便ぜられたし

御入用の節は必ず釜の口外經寸法(曲尺)と鍋の有無を告げ最寄の販賣店又は弊店へ御下命御賴上を乞ふ

▲說明書は郵券二錢封入御申越次第送呈▲

寸法	鐵製	木製
七寸	●	
七寸五分	●	
八寸	○	
八寸五分	△	
九寸	△	
九寸五分	△	
一尺	◉	

此外大小各種御照會次第 御通知申候 送料

大阪市外豐崎町北長柄二百廿七番地 新案特許 長谷川式釜蓋發賣元 **多田喜平商店** 振替貯金口座大阪二一三番

特許出願中

鯛海老印 だしの素

滋養調味料 定價 五十錢 其他中、大罐各種あり

生活改造の第一歩 だしの大革命見出たり

本品は海魚を原料として製精したる粉末にして使用至つて簡易なり在來の削り鰹節に比し約二分の一の價格にて効力最も偉大殊に風味佳良滋養に富み價格低廉にして經濟的なるは本品の特色也是非一度御試用の上御愛用を乞ふ

全國到る所の信用ある食料品店に販賣す品切の節は直接御申込被下度候

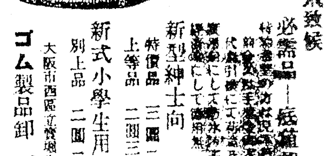
大阪市北區高垣町停留場西

發賣元 **松原商店** 近藤三郎

(特約店應申込)

五倍力總ゴム靴

特價提供



今や各都市はあらゆる階級を通じてゴム靴化し急進的に流行界に雄飛致候

必需品——低價相場——注文は今只今

新型紳士向 特價品 三圓二十錢 上等品 二圓三十五錢

新式小學生用 別上品 二圓二十錢

豆靴 一打 八圓五十錢 編上靴 四圓五十錢 深ゴム靴 三圓 其他在品豐富

ゴム製品卸 不二合名會社營業部 大阪市西區立賣堀北通五丁目 電話新町一九三九番 電略(フ・ニ)